

笑顔のひろば

ひとりで障害者協働支援ネットワーク

第41号

1面：第4回障がい者のための防災訓練／第8回就労講演会／第41回定例会開催案内 2面：第2回取手市福祉まつり～笑顔のひろばの開催／ボランティアスクールin夏休み 3面：障害者就労検討委員会の取り組み／障害をテーマにした勉強会／第9回市長との福祉懇談会 4面：尾張旭市議と懇願／「チャレンジの広場」の開催／ネットワークの組織／寄付金／発行・連絡先／会員募集・寄付金受け入れ

「第4回障がい者のための防災訓練」の実施

平成25年3月「障がい者のための防災マニュアル」を完成し、関係者に配布しましたが、いかに内容を理解し、災害時にはマニュアルに沿って行動できるか、日頃の訓練が大事であることから、毎年9月に「障がい者のための防災訓練」を実施しています。

昨年に続いて第4回目の訓練を以下の通り実施します。詳細は、「笑顔のひろば」第40号に掲載していますので、再度見ていただき参加してください。

日 時：平成28年9月24日（土）13：30～16：00

場 所：取手市福祉交流センター 多目的ホール・駐車場

対 象：ネットワーク参加団体、施設関係者、市関係者、民生委員、自主防災会他
障害者本人や関係者だけの訓練ではなく、発災時、周囲に障害者がいた場合、どのように対応したらいいかを体験しますので、市民の皆様の参加もお願いしています。
※事前申し込み先：電話・FAX 0297-72-4398（村上）

第8回就労講演会「障害者の“働く”を考える」の開催

恒例となっている就労講演会ですが今回で8回目、多機能型事業所 ZeroPoint の施設長 小田佳史氏にお話を伺います。

日 時：平成28年10月1日（土）13：30～15：30

場 所：取手市福祉交流センター 多目的ホール

テーマ：障がい者の“働く”を Zero Point が考えると…

講 師：Zero Point 施設長 小田 佳史 氏

人と人、場と場、人と場を「つなぐ」ことを創造する。生活の場、働く場、社会参加の場という「場」を創造する。「コミュニケーション」を大前提とした「かかわり」によって、「気づき」をあたえることを通じて、コミュニティ・ソーシャルワークの改善と向上を図り、障がい者福祉の進展に寄与することを経営理念としている ZeroPoint は、守谷市に設立して4年が経過しました。



第41回定例会開催のお知らせ

定例会は年4回（4，7，10，1月）開催しています。次回は下記の通りです。
ネットワーク会員・市担当部・社会福祉協議会・市議会議員・民生委員・その他関係機関の皆様のご出席をお願いします。会員でない障害者支援団体の方もお気軽にご参加ください。

◇日 時 10月21日（金）10：00～12：00

◇場 所 取手市福祉交流センター 多目的ホール

◇議 題 行政からの報告／ネットワークからの報告／情報交換 その他

「第2回取手市福祉まつり～笑顔のひろば」の開催

障がい者・ボランティア・取手市・社協が一体となってお祭りです。みんなで作り上げ楽しいイベントとなるように多くの方々のお力添えをよろしくお願いいたします。

開催日時：平成28年10月29日（土）10：00～15：00（雨天決行）

会場：取手市福祉交流センター 全館・センター前駐車場・体育館（市役所横）

開催内容：ボランティア団体の活動紹介・福祉・ボランティア体験教室・障害別福祉相談・福祉機器展示・防災コーナー・アトラクション（太鼓演奏・青年学級YMO・取手松陽高校他）・模擬店・お楽しみプレゼント・ボランティア相談等

***バザー出店者募集**（参加者数30店舗/先着順・無料・締切日10月15日（土）氏名・住所・連絡先・販売内容を記入の上武藤宛 TEL・FAX72-6248

実行委員会：第3回：10月14日（金）13：30～15：00

取手市福祉交流センター 会議室AB

2016 これからのボランティアに期待【ボランティアスクール in 夏休み】

今年も夏休み前、取手市内の中学・高校を取手社協の風見局長、小林係長、石塚さん、武藤の4人で回り講座案内をしました。

今回のテーマ「共に生きる社会をめざして」に沿っての開講です。

☆8月6日（土）7日（日）8日（月）10：00～15：00

受講生は17人。高校生の7人、社会人10人です。ボランティア活動を始めたい、社会貢献をしたいという方々が集まりました。私たちはまごころ込めて取り組みました。

先ず、石塚さんがボランティアを始めたきっかけから現在の活動について、実体験を通しての「ボランティアとは？」の話と「これからはスマホを利用した情報の伝達が活発となるでしょう」には皆感心と共感するものがありました。

講座内容の、障害（知的・身体・精神・発達障害）についての講義と体験はネットワークの役員が担当しました。盲ろう者体験では当事者大谷好勝氏のユーモアたっぷりの講話に、心優しくなりました。

「簡単手話教室」手話って何？挨拶と自分の名前の手話など楽しく学びました。交流会では聴覚や視覚、身体などに障害のある方々の生活パターンに驚きと感動でいっぱいでした。この後、生きる主催の流しソーメン大会に参加。お腹いっぱい幸せに溢れました。

施設実習には少し戸惑いが感じられました。ネットワークの活動内容・支援団体の活動紹介は村上さんから熱の入った話に引き込まれていきました。

●受講生の声・・・いろいろ体験できて楽しかった。これからは障害者に出会った時、自分にできることをしたい。講座の内容に満足している。

受講生と私たちが一体となった今回。次回はステップアップしたスクールの開催となるよう、努力したい。（武藤 ひとり 記）



車椅子体験



アイマスク体験

障害者就労検討委員会の取り組み

7月から8月にかけて検討委員会の新たな取り組みは、①障害者雇用に積極的に取り組んでいる企業経営者に参加してもらって話を聞いたこと、②障害者雇用に関心を持ってもらうための「企業経営者向け説明資料」を作成したこと、さらに③障害者を雇用したときに支給される「助成金制度の内容」について、当ネットワークの会員で、社会保険労務士の方に、詳しい助成金制度の内容について話を聞く機会を持ったことなどです。

今引き続き取り掛かっているのは、作業の種類別のデータベース作成のための細かい作業項目をまとめているところです。

これからも市担当部、社協、商工会、青年会議所、ライオンズクラブ、市議会議員等とも連携して情報交換をし、障害者の就労の実現に向けて推進して行きたいと考えています。

障害をテーマにした勉強会

毎月開催している「障害をテーマにした勉強会」の9月と10月の予定は以下の通りです。

◇第31回：日 時 9月9日（金）10：00～12：00

場 所 取手市福祉交流センター コミュニティルーム

テーマ 障害年金について

講 師 国保年金課 係長 関口 勝己 氏

◇第32回：日 時 10月7日（金）10：00～12：00

場 所 取手市福祉交流センター コミュニティルーム

テーマ 子育て中・成長してから違和感に気づいた人のために

講 師 ネットワーク役員 矢吹 幸子 氏



「心の健康について」（7月13日）



「生活保護について」（8月18日）

「第9回市長との福祉懇談会」の開催

毎年秋に開催している「市長との福祉懇談会」も今年で9回目です。ネットワーク及び各障害者支援団体から提出される要望を「要望書」にまとめ、事前に市へ提出します。当日は、要望の各項目に沿って市の考えや状況を市長あるいは担当部課長から提示されます。その後、質疑や意見交換が行われ、後日、市から「回答書」を受け取ります。

日 時：平成28年11月25日（金）10：00～12：00

場 所：取手市福祉交流センター 多目的ホール

内 容：市から福祉行政全般についての報告の後、「要望書」の各項目に沿って考え方や状況の説明があり、質疑や意見交換を行う。

今後の予定：各団体からの要望事項及び懇談会出席予定者を、期日までに、別途、所定の用紙にてネットワーク宛提出していただきます。

尾張旭市市議会議員と防災について懇談

以前ネットワークが作成した「障がい者のための防災マニュアル」をお送りしていた愛知県尾張旭市市議会議員のみとべ茂樹様が、議会で取り上げ市に要望するため一度作成したネットワークの皆さんに直接会って作成の経緯について、話を聞きたいということで7月13日に取手市に見え懇談いたしました。

取手市からは障害福祉課の小野課長と佐藤係長、ネットワークからは、村上、宮脇、松澤の3名です。

防災マニュアルの作成について経緯と防災訓練について資料を基に説明し、質問にお応えしました。尾張旭市は、人口82,000人、名古屋市ベッドタウンで、地震に対して、津波の心配はなく、地盤がしっかりしているので災害に強い場所と言えるが、災害時名古屋市など近隣都市から避難者が入り混乱状態になると懸念されているそうです。



今年度第3回「チャレンジの広場」の開催

今年度第3回目のチャレンジの広場が開催されました。



AチームBチームに分かれて輪ゴムリレー

日時：8月28日（日）13：30～15：30

場所：取手市福祉交流センター 多目的ホール

内容：ポッチャ、吹き矢、輪ゴムリレー

参加者：30名

次回は10月23日（日）です！

日時：10月23日（日）13：30～16：00

場所：勤労青少年体育センター（市役所裏体育館）

ネットワークの現在の組織内容

団体会員18団体、個人会員47名、賛助会員1団体6名、協力会員1企業14名
市担当部、社会福祉協議会、民生委員、市議会議員もネットワークの構成メンバーです

寄付金ありがとうございました

Atsushi Shibaoka 様 38,264円

ホームページを更新しましたのでご覧ください

http://members3.jcom.home.ne.jp/s-s_net

とりで障害者協働支援ネットワーク会報

「笑顔のひろば」第41号

□発行：平成28年9月1日

□発行所：とりで障害者協働支援ネットワーク

□発行者：染野和成

□編集者：村上 節 鈴木 澄利

□連絡：村上 節

TEL/FAX 0297-72-4398

E-mail: toridemurataka@jcom.home.ne.jp

HP: http://members3.jcom.home.ne.jp/s-s_net

ネットワークの趣旨に賛同する皆様の参加、ご協力をお願いします。随時入会を受け入れておりますのでお申し出ください。

寄付金についてもよろしくをお願いします。

○会費（年額）

(1)正会員 団体1口 1,000円 1口以上
個人1口 500円 1口以上

(2)賛助会員（団体・個人）

1口 1,000円 1口以上

■会費・賛助会費・寄付金の振込先■

口座番号 常陽銀行 取手支店

普通 1887469

口座名義 障害者協働支援ネットワーク

代表 染野 和成